

長野県知事 様

令和5年度 長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	北野建設株式会社	
住所	〒380-8524 長野市県町524番地	
代表者名	代表取締役社長 北野貴裕	
業種	建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	-----	-----
担当部署	品質管理室	
担当者名	堀内 信男	
連絡先	TEL	026-233-5111(代表)
	FAX	026-233-5144
	電子メールアドレス	n-horiuchi@kitano.co.jp
ホームページアドレス	http://www.kitano.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

弊社の環境方針である「信越地域の素晴らしい環境を維持しかけがえのない地球の生命と資源を守りながら社会の発展と文化の創造に貢献する」ことを目指し、環境目標のひとつである「建設廃棄物の総量削減とリサイクルを推進する」ことを達成するために各現場において廃棄物管理を徹底していく。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R5年度【目標】	R4年度実績値	R3年度実績値	R2年度実績値
総排出量の推移 (t)	44,200 t	49,121 t	28,672 t	37,726 t
【従来目標】 リサイクル率の推移 重量比(%)	目標指標を 下に切替え	95.5%	91.7%	74.1%
【今後目標】 混廃率の推移 重量比(%)	3.0%	0.58%	1.1%	1.8%
売上高の推移 (億円)	535.00 億円	504.15 億円	323.23 億円	459.15 億円

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

1. 廃棄物排出抑制について

- ・廃棄物排出抑制の目標を以下の通り混合廃棄物へ切替えます。

【従来目標】 建築工事における構造別の延べ面積当りの廃棄物量

	R 4 年度【実績】	R 3 年度【実績】	R 2 年度【実績】
RC 造	0.15 m ³ /m ² 当り	0.13 m ³ /m ² 当り	0.08 m ³ /m ² 当り
S 造	0.19 "	0.27 "	0.04 "
W 造	0.37 "	0.15 "	0.19 "

【今後目標】 建築工事(新築・増築)における延べ面積当りの混合廃棄物量

	R 5 年度【目標】	R 4 年度【実績】	R 3 年度【実績】
混合 廃棄物	5.00kg/m ² 当り	1.31kg/m ² 当り	3.02kg/m ² 当り

2. 情報公開について

- ・多量排出事業者として、長野県・長野市・その他該当都県に産業廃棄物処理画書、同実施状況報告書を提出し、情報公開します。

3. 処理を委託した処理施設の現地確認について

- ・廃棄物処理施設の現地確認を行います。

4. 従業員教育について

- ・新入社員教育の一環で、建築部及び土木工事部の社員向けに「廃棄物の管理とリサイクルの推進について」の講義を実施します。

5. その他の取り組み

- ・各現場では、CO2 抑制等の環境 V E を作業所ごと 1 件以上実施します。

以下の観点も参考としていただいで構いません。(必要に応じ写真等を添付してください。)

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R 5 年度 目標値	R 4 年度 実績値	R 3 年度 実績値	R 2 年度 実績値
建設汚泥土 の再利用	該当現場で 100%実施	該当現場で 100%実施	該当現場で 100%実施	該当現場で 100%実施
全 体				